

開催概要

- 名称 第12回 特別講演セミナー「地域づくりとG空間情報」
- 会期 2020年1月16日(木) 10時00分～17時00分
- 会場 ホテル日航新潟
- 主催 にいがたGIS協議会
- 共催 一般社団法人地理情報システム学会
- 講師 ESRI ジャパン株式会社 パートナー推進グループ・株式会社エヌ・ティ・ティ・データCCS
東京大学生産技術研究所・会津若松市企画政策部
新潟県立大学 国際地域学部・富山大学 都市デザイン学部
- 後援 国土地理院北陸地方測量部・新潟県IT&ITS推進協議会
公益財団法人にいがた産業創造機構・新潟県IT産業ネットワーク21
- 参加者 120名
- 内容 地域づくりとG空間情報～オープンデータはどのように役立つのか～
 - ・ 数々の災害を経験した地域づくり
 - ・ オープンデータ利用術について
 - ・ 地域に眠る資源の戦略的な利用方策

発表状況



講演風景 1



講演風景 2

参加者コメント

12回目となる、にいがたGIS協議会主催のセミナーに初めて参加してきました。講演を聞き、オープンデータが何処にあり、どのようにGISに活用できるのかを把握することがとても大切だと感じました。オープンデータを公開する側には、「どこまで公開して良いか」と悩み、それからデータ処理をするなど、公開するにも多大な労力が要すると知りました。

水稻の生育・降雪予想を、画像よりAIの技術を活用して取り組んでいることを知り、今後の新潟には必要な取り組みだと感じました。突然の大雪など予報よりも正確な予想が地元で出来れば便利だと思いました。

会津若松市でG空間情報を活用して行事を開催していること知り、良い活動だと感じました。長岡地域でも出来ること探し、研究出来ないかと思いました。

セミナーに参加して感じたことを今後の研究活動につなげ、GIS技術も向上出来たらと考えております。